

# 武豊町地域公共交通会議 第29回 議事録

日時：平成30年6月22日（金）

15:00～16:30

場所：全員協議会室

○司会（防災課長）

- ・それでは時間となりましたので、ただいまから「武豊町地域公共交通会議」の第29回会議を開催させていただきます。
- ・それでは、会議資料の次第に従いまして、取り進めさせていただきます。はじめに、開会にあたりまして、会長であります、靱山芳輝武豊町長よりごあいさつさせていただきます。よろしくお願いいいたします。

## 1. 会長あいさつ

○靱山町長

- ・こんにちは。日頃はお立場からご支援、ご協力いただきありがとうございます。
- ・また、本日は、ご多忙の所、武豊町地域公共交通会議に参加頂きありがとうございます。加えて、町政に対してご支援いただきありがとうございます。
- ・利用状況について確認しますと概ね順調です。ただ、青ルートについては、減少する月もありました。地域の協議を行い、市原農村広場のバス停留所の変更も行いました。青ルートの利用促進を図りたいと考えます。
- ・赤ルートについては、10月から青山駅への延伸の承認をいただきました。半田市の公共交通も大きく変わりますので、連携しながら利便性を高めます。
- ・本時は、忌憚のないご意見をお聞かせ頂き、多くの利用を期待するものです。地域活性化につながるよう創意工夫したい。よろしくお願いいいたします。

○司会（防災課長）

- ・それでは、ただいまから議事に入らせていただきます。
- ・本日は、委任状を4名の委員の方からいただいており、代理出席していただいておりますので、よろしくお願いいいたします。また、1名の委員の方から欠席の報告を受けておりますが、過半数を超える委員の方のご出席を頂いておりますので、規約に定める（第6条第3項）開会要件を満たしております。なお、木村委員が少し遅れると聞いています。
- ・それでは、伊豆原先生、恐れ入りますが、議事の進行よろしくお願いいいたします。

○伊豆原座長

- ・お手元の次第により進めます。報告3件、議案3件。時間の限りご意見をお願いいしたいと思います。

## 2. 議 事

●報告事項1 武豊町コミュニティバス・タクシーの利用実績について

○伊豆原座長

- ・それでは、議事のとり進めをさせていただきます。みなさまのご協力よろしくお願いたします。  
まず、報告事項1の「武豊町コミュニティバス・タクシーの利用実績」につきまして、事務局から説明をお願いします。

○事務局 説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。この「武豊町コミュニティバス・タクシーの利用実績」につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。
- ・よろしいか。青ルートは減少について、5月は増えているが、地域の皆さんと協議をしていただくなど対応をお願いして、状況を確認したい。バス停の変更による効果もあると聞きました。
- ・ご意見なければ報告を確認して、進めてよろしいか。ありがとうございました、

●報告事項2 南部青ルートバス停留所別利用実績について

○伊豆原座長

- ・報告事項2の「南部青ルートバス停留所別利用実績について」につきまして、事務局から説明をお願いします。

○事務局 説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。この「南部青ルートバス停留所別利用実績について」につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。バス停別にみると、役場、駅の利用が少し減っている。高校生の通学などの影響か。事務局で感覚的なものを感じていないか。

○事務局

- ・なかなか把握しづらいところですが、一度さぐってみたい。

○伊豆原座長

- ・青山駅に入る。鉄道との接続などは考えていくとよいかもしれない。少し減ったぐらいなので、運転手に確認するなどしてもらおうとよい。

○靱山町長

- ・雨が降ると武豊高校生が利用されていた。今はどうだろうか。

○事務局

- ・高校生が乗っている姿は見ているので、通学には使えると思う。

○伊豆原座長

- ・学校にも紹介するのも良いかもしれない。スマホで調べられる、ナビタイムが使えることを紹介するのも良いかもしれない。

- ・他にいかがか。よろしいか。青ルートについては、様子を見ながら行きたいと思う。ご質問などないようなので、確認させていただいたとして、次に移ります。

●**報告事項3 平成29年度武豊町地域公共交通事業の事業内容及び第三者評価委員会の結果及び会計報告について**

○伊豆原座長

- ・報告事項3の「平成29年度武豊町地域公共交通事業の事業内容及び会計報告について」につきまして、事務局から説明をお願いします。

○事務局 説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。この「平成29年度武豊町地域公共交通事業の事業内容及び会計報告について」につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。

○牟田委員（大足区住民）

- ・歳出のその他について、具体的な歳出内容の説明をお願いします。

○事務局

- ・6月の500円については、乗り方教室における保育士分の運賃負担です。11月の53,000円については、産業祭りの無料乗車分の費用負担になります。

○伊豆原座長

- ・その他ありますか。ご確認いただいたとして進めてよろしいか。特にありませんので、確認したとして次に進みます。

●**議案第1号 平成30年10月北部赤ルートの運行経路変更について**

○伊豆原座長

- ・第1号議案の「平成30年10月北部赤ルートの運行経路変更について」につきまして、事務局から提案をお願いします。

○事務局 説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。青山駅への乗り入れ、3月提案から駅への乗り入れ内容について、半田市のネットワークが確定し、その接続から停留所の位置について詳細検討した。「平成30年10月北部赤ルートの運行経路変更について」につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。

○知多建設事務所 代理

- ・バス停留所の新設について、道路占用の手続きをお願いします。

○伊豆原座長

- ・必要なことなので対応をお願いします。

○牟田委員

- ・名鉄との接続について、2分しかない部分もある。青山駅は改札を通り、階段を上がった高いところにあるが、実際に利用できるのか。

○事務局

- ・バスの運行の出発、終着の時間は、バス同士の接続もあるので、現状のままで進めたい。鉄道との接続は、最短の便を掲載しているだけで、15分ごとに便があるため、あまり影響がないと考える。これで進めて問題が無いか確認したい。

○南委員

- ・停留所の新設に関する経費について、40万円の費用がかかるが、4,000人の利用でペイできるか。どこまで町の負担する金額が増えていくのか心配です。

○事務局

- ・最初の初期投資費用です。運賃ですべて回収するというよりも、駅への乗り入れによる利便性の向上効果を求める対応です。毎年の追加費用は、ガソリン代の負担等なのでご理解いただきたい。

○南委員

- ・運行経費が増加する。その分の利用者を増やしていかないといけない。今回の対応で利用が増えても、全体の利用者数と比較すると少ないのではないかと。議会としても費用承認をするのは心配になる。なるべく経費節減して、利用者を増やしてほしい。

○事務局

- ・公共交通の予算については、できるだけ補助金の確保と利用者数の増加を進め、全体の予算の中で極端に増加しないように、維持できるように考えている。全体が大きく上がるようなことは避ける。ただし、車両の更新は別で想定。毎年の必要な経費負担については理解していただきたい。

○牟田委員

- ・利便性の向上について、青山駅に接続して空港にどれだけ行くのか。やってみないとわからないが、検証をしっかりとっていただきたい。使っていただいている方の意見を聞いて、しっかり対応いただきたい。

○愛知運輸支局 二輪

- ・半田市の協議会に参加させていただいた。その際、青山駅の路線バス、半田市のバス、武豊町のバスの3つの停留所名を統一するという議論があった。統一したのか。
- ・始発時間をかえないダイヤとなっているが、交通事業者と実走して、可能なダイヤである検証を行ったか。
- ・青山駅の乗り換え時間が非常に短い点について。バスは遅れが付きもの。その点について考慮されているのか。

○事務局

- ・名称については、半田市、交通事業者と調整し、青山駅に統一した。
- ・試走を実施し、40分で運行できる形で設定している。
- ・青山駅での時間調整ですが、駅での乗り継ぎのために待機時間は対応していない。電車については、15分に1本の運行があるので、遅れて接続できなくても、待てる時間だと思っている。

○伊豆原座長

- ・一番近いダイヤのみ掲載している。15分に1本の電車がくるので、待てる時間だと理解する。
- ・ロータリーに出入りが難しいのではないかとの問題はどうか。

○事務局

- ・同じ停留所を使用し、仮に他のバス車両が停車していても、その後ろに停車して運行することも関係者相互で確認している。

○伊豆原座長

- ・上手なロータリーの使い方も調整されている。
- ・周知については、10月1日からの変更ですが、既存の利用者はバス車内での説明で対応できるが、利用されていない方に対する説明について、広報以外での対応など考えているか。

○事務局

- ・ホームページでの広報と、駅利用者が多いので、駅での案内を名鉄と協議して進めたい。

○伊豆原座長

- ・名鉄駅での広報、半田市側でもPRしていただけると良いと思う。
- ・新しい取組をした場合、どれぐらい利用が増えたか、どれだけの効果があったか、お金をかけずに確認できるとよい。

○児玉委員代理愛知県

- ・青山駅経由で、半田市側の乗り入れもできる。半田市民病院が使えるようになる。病院利用に対する情報提供の検討などしてください。

○伊豆原座長

- ・武豊のホームページに、半田市の路線図を紹介すればよい。半田市でも武豊町の情報を発信し、お互いのルートを紹介できるとよい。
- ・青山駅に延伸することについて整理したい。事業費などもわれわれしっかりチェックして、議論していきたい。今回は、10月1日からスタートして宜しいか。
- ・ご異議ないようなので、承認いただいたとして進めます。ありがとうございました。

●議案第2号 平成31年度生活交通確保維持改善計画（案）について

○伊豆原座長

- ・それでは、第2号議案の「平成31年度生活交通確保維持改善計画（案）について」につきまして、事務局から説明をお願いします。

○事務局 説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。この「平成31年度生活交通確保維持改善計画（案）について」につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。6月いっぱいまでに支局に提出する必要があります。

○二輪委員愛知運輸支局

- ・お願いがある。書きぶりだけの整理だが、1頁について、事業の生い立ちや上位計画の内容を整理されている。この整理の中で生活交通確保維持改善事業の目的・必要性についてはどの部分になるのか。
- ・交通空白地の解消、高齢者が安全に暮らせるというのが透けて見えるが、はっきりその点が読み取れるように明示いただきたい。

○事務局

- ・指摘のように修正させていただく。

○伊豆原座長

- ・7. 表5の添付をお願いします。
- ・当該資料については、愛知運輸支局に目を通してもらい、チェックして、提出する。1頁は交通網形成計画に示されるネットワーク事業の目的が記載されているので、当該事業の目的のみ明示ください。

○二輪委員愛知運輸支局

- ・当該申請を受け付けた後、中身を審査して修正するが、修正対応についても事務局に一任いただけると、申請手続きがスムーズになる。その点も確認いただきたい。

○伊豆原座長

- ・いかがでしょうか。手続きの事務局一任を含めて、改善計画案について承認いただくといことでのよろしいか。

<異議なし>

○伊豆原座長

- ・ありがとうございます。事務局に一任し、進めさせていただくことを承認いただきました。ありがとうございます。

●議案第3号 武豊町地域公共交通網形成計画の中間評価スケジュールについて

○伊豆原座長

- ・それでは、第3号議案の「武豊町地域公共交通網形成計画の中間評価スケジュールについて」につきまして、事務局から説明をお願いします。

○事務局 説明

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。この「武豊町地域公共交通網形成計画の中間評価スケジュールについて」につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。

○牟田委員

- ・事業満足度について平成29年度に実施するとなっているが。

○事務局

- ・平成29年度に実施したアンケートを活用。実施したと訂正させてください。

○伊豆原座長

- ・中間評価を行い、その対応として、来年度予算に関わる問題があるようであれば、12月の会議間に合わせるの難しいかもしれない。どんな取り組みが求められるのかわからないが、財政当局との調整は、事務局で先行して進めてもらいたい。

○事務局

- ・通常来年度予算は、12月に査定を行う。できるだけ早めに検討作業を進めるようにしたい。

○伊豆原座長

- ・タイトなスケジュールで申し訳ありませんが、よろしくお願いします。
- ・次回会議は12月に予定していますが、このスケジュールで検討を進めることで良いか。特に異議無いようなので、承認いただいたものとして進めます。

### 3. その他

#### ●利用促進友の会の活動報告及び活動計画等について

○伊豆原座長

- ・それでは、3. その他に移ります。利用促進友の会の活動報告及び活動計画等についてです。利用促進友の会さんよりご報告願います。

○櫻場委員利用促進友の会

- ・利用促進友の会から、報告と活動計画を説明します。
- ・5月6日のゆめころんの日に、のりものフェスティバルを開催した。缶バッジの効果があつたと思うが、バス体験利用をしていただいた。運輸局、県警察、レスクル、安全タクシー、消防署、スズキ自動車、自衛隊、半田地域事務所等の50名のスタッフで対応していただいた。350人の参加があつた。盛大に行われた。
- ・今後の計画については、来月バスツアーを実施する。憩いのサロンの5箇所で、サロン終了後に交流センターでのランチ、イオンに買い物に行くなどのツアーを予定。

- ・また、無料体験乗車券の配布などを計画している。

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。この件につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。

○櫻場委員利用促進友の会

- ・利用者や住民の意見を聞くと、もっと便利にしないと使えないという。逆方向の運行、バス停留所の増加などの意見がある。現状の運行では、乗る人が決まってきた。さらに自動車から転換してもらうためには、もっと便利にしないと使ってもらえない。そのためには予算が必要。
- ・予算を増やすことを認められないのであれば、これ以上の利用促進、対応はできない。このままだと高齢者の自動車運転事故は増えるだろう。予算を増やすことを議会で考えてもらえないといけない。意見として発言させていただいた。

○伊豆原座長

- ・公的な投資をどこまでしていくのか。
- ・投資効果をチェックしないといけないが、どのレベルで議論するのか。
- ・櫻場委員の意見は、本質的な問題を指摘されたと思う。議会だけでなく住民レベルでも議論できないといけない問題。いろんなところで議論をお願いし、公的投資を決めていく必要がある。

#### ●バスナビゲーションシステム『駅すばあと』への情報提供について

○伊豆原座長

- ・つづいてバスナビゲーションシステム『駅すばあと』への情報提供について、事務局より説明願います。

○事務局

- ・インターネット上でのダイヤ路線検索ができる仕組みで、ナビタイム・ジョルダンについて3番目のシステム。7月13日より検索可能。さらに、ヤフーの路線案内でも検索できるように進めたい。

○伊豆原座長

- ・ありがとうございました。バスナビゲーションシステム『駅すばあと』への情報提供につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。
- ・運輸局でも見える化事業として進めている取組です。

#### ●第13回日本モビリティマネジメント会議への応募について

○伊豆原座長

- ・第13回日本モビリティマネジメント会議への応募について、事務局より説明願います。

○事務局

- ・7月27～28日、豊田市で開催される事例発表ができる会議にポスター展示をさせていただく。発表内容は、利用促進友の会と行政との連携内容を紹介する予定。

○伊豆原座長

- ・興味がありましたら、7月27～28日に参加ください。全国から75団体の報告がある。行政、交通事業者、大学からの発表がある。情報交換ができる場です。参加結果について12月の会議で報告いただけるとよい。
- ・日本モビリティマネジメント会議への応募につきまして、ご意見、ご質問はありませんか。無いようなので、次のエコモビ表彰のレジメを紹介ください。

○児玉委員代理愛知県

- ・愛知県ではエコモビを県民運動として推進している。推進表彰を24年度より実施。利用促進友の会が最初に受賞されている。対応されている団体を紹介ください。

○伊豆原座長

- ・第1回の表彰に利用促進友の会が選ばれている。自薦他薦問わない。紹介ください。

○伊豆原座長

- ・その他についてご質問などであれば、どうぞ挙手いただきたいと思います。
- ・高齢者の交通事故が増えてきた。自動運転の実現まで少し時間がかかる。全てのクルマがそうなるには時間がかかる。環境対策の自動車の議論が始まって20年経過した。現状でも排気ガスを出す車が存在している。
- ・東京オリンピックから自動運転の車が目に留まるようになるだろうが、国際競争の中で、どのようになるか先が見えない。そうした中で、公共投資をどうするか考えなければいけない。

○二輪委員愛知運輸支局

- ・交通会議を活発な議論とするためのパンフを配布した。新しく交代した委員に配布する。
- ・交通会議の中で、どんな発言をすればよいか、整理しています。住民は必要だという意見、行政は本当に必要なのか。ここではそうした議論を活発にしていきたい。

## 4. 閉 会

○事務局

- ・伊豆原先生、議事進行ありがとうございました。それでは、閉会にあたり、町長よりごあいさつをお願いいたします。

○靄山町長

- ・長時間にわたり、建設的な意見ありがとうございました。櫻場委員には利用促進に係る事業展開ありがとうございます。
- ・公共交通の利用促進のため、いろんな仕掛けをしていく必要がある。そのために予算が必要かもしれない。南議長に相談して進めたい。100%の事業、負担を町でやるのではない。行政負担だけでなく、自己負担をお願いして、事業を進める必要があります。
- ・武豊町の人口は、ピークを迎えているが、現状は外国人の増加で微増している。3、4年後にピークを迎え、減少していく。高齢者における自動車運転免許証の更新も難しくなる。だれもが年を重ね、みんなが健常者ではない。研究を続け、公共交通をよりよく進めたい。

- ・みんながセントレアに行くわけではないとの意見を伺った。皆さんからの提言をふまえて、よりよい公共交通について引き続き取り組んでいきたい。
- ・本日は活発な議論、本当にありがとうございました。

○事務局

- ・ありがとうございました。以上をもちまして「武豊町地域公共交通会議」の第 26 回会議を終了させていただきます。ありがとうございました。

以上